セミナー開催後レポート

圧倒的なスピードで少子高齢化が進み、労働力不足に悩む企業はますます増えている状況にあります。この状況を改善していくために、海外人材の雇用を増やしていこうという声も多く聞かれるようになりました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う入国制限によって、海外からの採用活動が厳しい状況に陥りましたが、政府のウィズコロナ政策の推進と入国制限の撤廃に伴い、海外人材の採用活動がコロナ禍以前の状況に戻りつつあります。

去る2022年12月14日、これから海外人材の活用を検討される、またはすでに活用しているが課題を抱えている企業様に向けて、採用後に行われる海外人材の育成における有効手段として「動画マニュアルの活用」をテーマとするWEBセミナーを開催しました。その様子について、レポートにて紹介いたします。

■海外人材向け動画コンテンツ活用に関するセミナーに33名が参加

【外国人に有効な教育手法！】
動画マニュアルを活用した解決策について

当日はすでに技能実習や特定技能などによる海外人材の活用を行っている企業様、そしてこれから検討しようとされている企業様から33名の採用担当者様にご参加いただきました。これまでも海外人材の活用においては様々な課題を感じている企業様が多い中、これまで行われていたセミナー後のアンケートにおいて、「実際の作業指導」などを課題とする企業様も多く見受けられています。それだけ今回のテーマに対して、関心の高い企業様の多さを改めて実感しました。

今回のセミナーでは教育に活用できる動画サービスを提供する株式会社LAMILAより、マネージャーを務める竹次智優様、そして外国人向け教育・研修動画ツール『前トレ』の開発・運営を担当するキャリアアセットマネジ株式会社より、担当の村上千佳が登壇。海外人材に対する教育の実態から企業が感じている課題などを紹介しながら、効率的な外国人教育を実現する方法として、動画コンテンツの有効性や活用について解説を行いました。

■セミナーの主な内容　抜粋

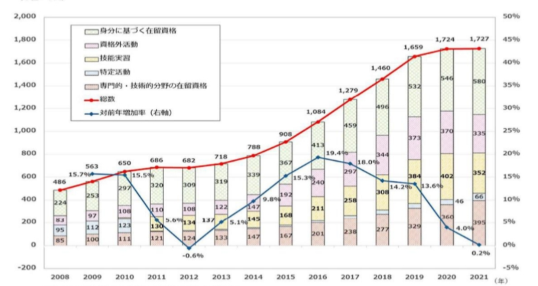
【第1部】
外国人教育における課題点

第一部：外国人教育における課題点

- 外国人雇用の概況
- 外国人教育における課題
- 外国人教育課題の解決における基本的な考え方

外国人活用状況

図１-１　在留資格別外国人労働者数の推移



出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況」（各年10月末現在）

注１：「専門的・技術的分野の在留資格」とは、就労目的で在留が認められるものであり、経営者、技術者、研究者、外国料理の調理師、特定技能等が該当する。

注２：「身分に基づく在留資格」とは、我が国において有する身分又は地位に基づくものであり、永住者、日系人等が該当する。

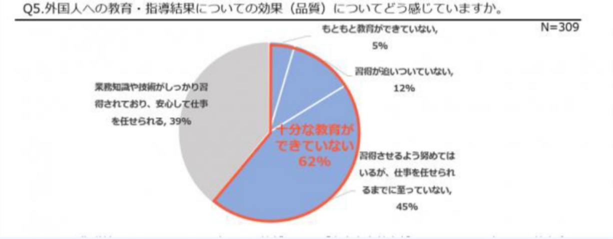
注３：「特定活動」とは、法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動を行うものである。

注４：「資格外活動」とは、本来の在留目的である活動以外に就労活動を行うもの（原則週28時間以内）であり、留学生のアルバイト等が該当する。

引用元：サポネット

© CAMTECH INC. All Rights Reserved.

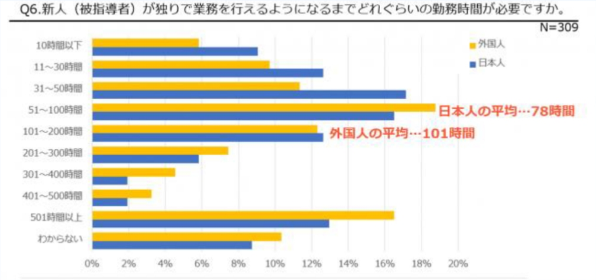
外国人教育について



引用元：PRタイムズ

CONFIDENTIAL | © CAMTECH INC. All Rights Reserved.

外国人教育について



引用元：PRタイムズ

CONFIDENTIAL | © CAMTECH INC. All Rights Reserved.

第一部では外国人の活用状況や特定技能在留外国人の人数を紹介した上で、外国人教育に対する効果や教育にかかる時間、教育指導で大変に感じていることなどを紹介。数々の課題を解決するにあたり、実はOJT教育には教えるべきことを十分教えきれない要因を解説した上で、最良の解決方法としてもっとも有効的なのが動画コンテンツであることを提案しています。

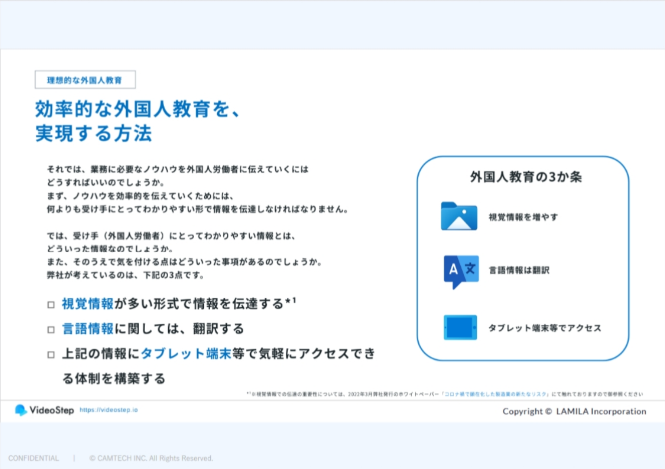
【第2部】
外国人教育課題の具体的な解決

第二部：外国人教育課題の具体的な解決

・外国人活用の課題

・外国人教育課題の具体的な解決に向けたアプローチ

・多言語対応動画マニュアル「前トレ」とは



理想的な外国人教育

効率的な外国人教育を、実現する方法

それでは、業務に必要なノウハウを外国人労働者に伝えていくには
どうすればいいのでしょうか。
まず、ノウハウを効率的を伝えていくためには、
何よりも受け手にとってわかりやすい形で情報を伝達しなければなりません。

では、受け手（外国人労働者）にとってわかりやすい情報とは、
どういった情報なのでしょうか。
また、そのうえで気を付ける点はどういった事項があるのでしょうか。
弊社が考えているのは、下記の3点です。

□ **視覚情報**が多い形式で情報を伝達する*1
□ **言語情報**に関しては、翻訳する
□ 上記の情報に**タブレット端末**等で気軽にアクセスできる体制を構築する

外国人教育の3か条

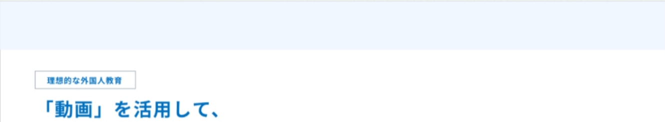
- 視覚情報を増やす
- 言語情報は翻訳
- タブレット端末等でアクセス

*1※視覚情報での伝達の重要性については、2022年3月弊社発行のホワイトペーパー「コロナ禍で顕在化した製造業の新たなリスク」にて触れておりますので御参照ください

VideoStep https://videostep.io

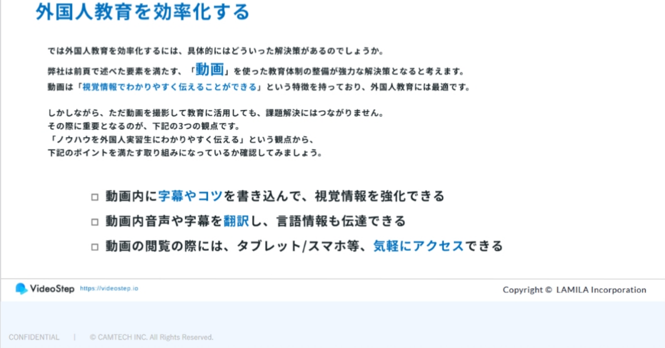
Copyright © LAMILA Incorporation

CONFIDENTIAL | © CAMTECH INC. All Rights Reserved.



理想的な外国人教育

「動画」を活用して、



外国人教育を効率化する

では外国人教育を効率化するには、具体的にはどういった解決策があるのでしょうか。

弊社は前頁で述べた要素を満たす、「動画」を使った教育体制の整備が強力な解決策となると考えます。
動画は「視覚情報でわかりやすく伝えることができる」という特徴を持っており、外国人教育には最適です。

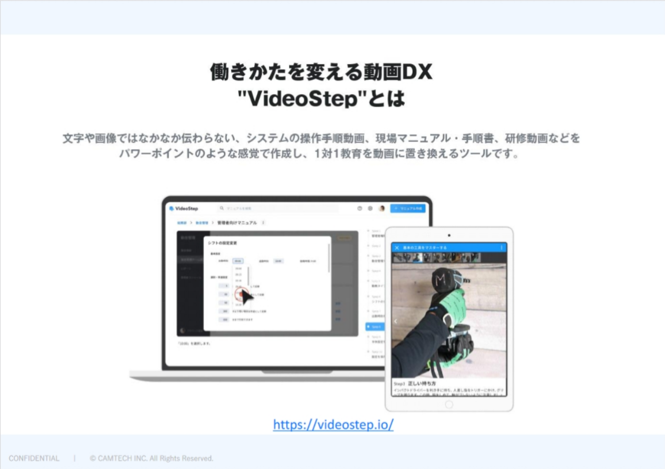
しかしながら、ただ動画を撮影して教育に活用しても、課題解決にはつながりません。
その際に重要となるのが、下記の3つの観点です。
「ノウハウを外国人実習生にわかりやすく伝える」という観点から、
下記のポイントを満たす取り組みになっているか確認してみましょう。

- □ 動画内に字幕やコツを書き込んで、視覚情報を強化できる
- □ 動画内音声や字幕を翻訳し、言語情報も伝達できる
- □ 動画の閲覧の際には、タブレット/スマホ等、気軽にアクセスできる

VideoStep https://videostep.io

Copyright © LAMILA Incorporation

CONFIDENTIAL | © CAMTECH INC. All Rights Reserved.



働きかたを変える動画DX "VideoStep"とは

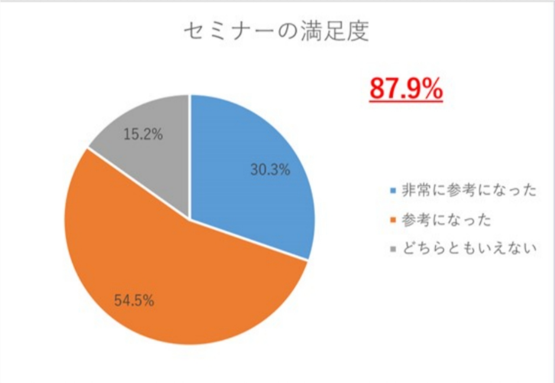
文字や画像ではなかなか伝わらない、システムの操作手順動画、現場マニュアル・手順書、研修動画などを
パワーポイントのような感覚で作成し、1対1教育を動画に置き換えるツールです。

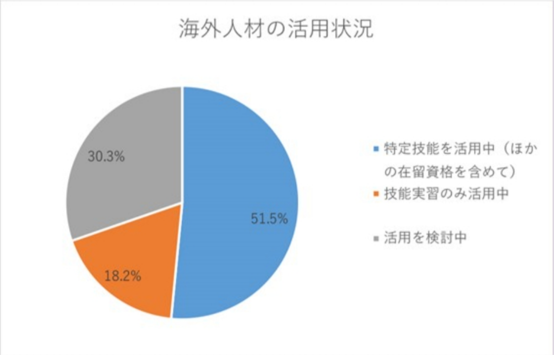
https://videostep.io/

CONFIDENTIAL | © CAMTECH INC. All Rights Reserved.

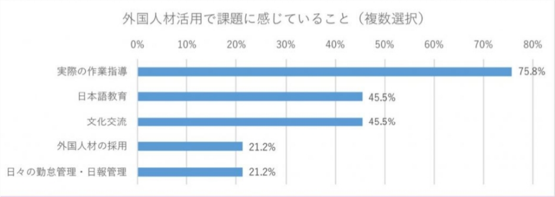
第二部では海外人材へ業務に必要なノウハウを伝えていくには、「視覚情報の多い形式による情報伝達」「言語情報の翻訳」が効果的であり、「タブレット端末による簡易的なアクセス」が最良の方法と定義。これらの要素を満たす『動画』こそが、強力な解決策となることを紹介。そのツールとして、「VideoStep」を案内しています。

■満足度87.9%！「実際の作業指導」に課題を感じる企業の多さも明らかに





参加された企業様の約70%が何かしらの形で海外人材の活用をされている中、満足度は87.9%と高い結果となりました。



同時に「外国人材活用で課題に感じていること」を伺ったところ、7割以上が「実際の作業指導」を挙げる声が多いという結果となりました。また、「日本語教育」も約5割という結果となり、今回のテーマである動画コンテンツが解決可能な2つの課題に訴求できたことが、今回の高い満足度につながったと考えられます。

また、参加された方からは「説明がわかりやすかった」「課題解決に向けて試行錯誤している中、参考にしたいと思います」などの感想をいただいています。なお、ご意見・ご感想は今後のセミナー企画に反映させて参ります。

■注目のGMSセミナー

キャムテックでは海外人材マネジメントサービス【GMS】のセミナーを定期的に開催しております。より具体的、現場に即したテーマで開催して参りますので、ぜひご参加ください。
https://gms.ca-m.co.jp/archives/seminar